

## D.H.ロレンスのコーンウォール

——スパイの逃亡者——

日時 2022年3月5日13時

場所 うつのみや妖精ミュージアム

講師 井村君江（妖精ミュージアム名誉館長）

### (1) D.H.ロレンス(1885-1933)

ノッティンガムシャーのイーストウッドに生まれる。  
ノッティンガム大学の旧師アーネスト・ウィクリーの妻、  
一男二女の母フリーダと駆け落ち。ミュンヘンに逃亡。(1912年)  
イギリスからのドイツのスパイとみられる。  
1914年 フリーダと正式結婚。  
1915-1916年 コーンウォール迄逃亡。イギリスの果て。

### (2) キャサリン・マンスフィールド(1888-1923)イギリスの作家。

ジョン・ミドルトン・マリー(評論家)と同棲。結核療養中。  
1916年 ロレンスはゼノアのティナーズ・アームズの二階に一時滞在。アッパー・トレガーセンに越す。キャサリンに隣の家を勧める。キャサリンはマリーと越してくる。  
1917年 ロレンスはダービシャーに移る。(キャサリンたちは1か月で移動していた)喧嘩が絶えなかった。  
「一緒に暮らし、新しい世界作家のコミュニティを作りたい。」

### (3) 3人の子供に会いたいと言うフリーダの願いからイギリスに帰国。(1913年)

1917年フリーダはドイツのスパイ容疑でコーンウォールの警察に追われる。  
1922年アメリカに渡り、2年住む。翌年メキシコに行く。マラリアと結核を併発。  
1925年イタリアのフィレンツェで『チャタレー夫人の恋人』を発表。  
1929年フランスのヴァンスに逃れ、フリーダに看取られて1930年死去。

### (4) 生まれ故郷のノッティンガムシャーとコーンウォール

土地が類似している。  
美しい田園風景、炭鉱、海、「私の心のふるさと」  
イタリア、ドイツ、フランス、アメリカ、メキシコ、カナダ。  
(フリーダの夫がアメリカ ニュー・メキシコのタオスに遺灰を埋葬)。